

第9回 大分難病研究会のご案内

拝啓

皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。大分難病研究会は、難病医療および難病支援に関わる個人・保健・医療・福祉機関の相互の情報交換、知識・技術の普及を図り、相互の交流と親睦を深めるとともに、その連携を密にし、難病患者を中心とした難病医療および療養支援の発展に寄与することを目的として発足し、年に1回研究会を開催いたしております。

盛夏の時期ではございますが、下記の要領にて第9回大分難病研究会を開催いたします。ご多忙中と存じますが、万障お繰り合わせの上是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

大分難病研究会 代表世話人

国立病院機構西別府病院神経内科 後藤勝政

日時：平成30年7月14日（土曜日）15時より

場所：別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）

中会議室

住所：〒874-0828 大分県別府市山の手町12番1号

TEL 0977-26-7111

参加費：500円

<プログラム>

共催会社製品説明（14：45～）

開会の辞（15：00～15：05） 大分難病研究会 代表世話人 後藤勝政

一般演題（1）（15：05～15：55） 座長 西別府病院神経内科 後藤勝政

1. 臼杵市における難病訪問看護について

○久藤摩理、川野祐子、宇野和子

アート訪問看護ステーション

2. 「QOL向上を目指しての取り組み」～一症例との歩みを通じて～

○戸登健太、田中未来

訪問看護ステーションめいわ

3. 人工呼吸器を装着している独居の男性の支援～ケアマネージャーの立場から～

○渡辺朱音

医療法人福寿会 居宅介護支援事業所 風香

4. NIRSを用いた筋萎縮性側索硬化症患者の課題刺激時の脳血流動態とCT所見の検討

○朝来野瞳 1, 2)、伊東朋子 1)

1) 大分県立看護科学大学基礎看護学研究室、2) 大分大学医学部附属病院

5. 筋萎縮性側索硬化症患者に対する機械的排痰補助法の効果についての検討

○和田将哉 1)、北谷あや 1)、阿部聖司 1)、加藤浩章 2)、足立仁志 2)、大浦宏樹 2)、
中村憲一郎 3)、石川知子 3)、島崎里恵 3)、後藤勝政 3)

西別府病院 1) 臨床工学技士、2) 理学療法士、3) 神経内科

一般演題（2）（15：55～16：35） 座長 大分県立病院神経内科 法化図陽一

6. 在宅医がみた筋萎縮性側索硬化症（ALS）5症例の報告

○宮崎秀人（隈診療所）

7. 肺に問題があり呼吸苦が生じた長期呼吸管理症例への対策について

○山本 真（大分協和病院）

8. パーキンソン病に対するレボドパ・カルビドパ配合経腸用液（デュオドーパ®）使用
経験

○花岡拓哉、臼元亜可理、武井 潤、法化図陽一

大分県立病院神経内科

9. スモンにおける認知機能の検討

○軸丸美香、上杉聡平、角 華織、中道淳仁、佐藤龍一、堀 大滋、石橋正人、
藪内健一、麻生泰弘、木村成志、松原悦朗

大分大学医学部 神経内科学講座

特別講演（16：40～17：50） 座長：大分県立病院神経内科 花岡拓哉先生

「筋萎縮性側索硬化症における栄養障害と治療戦略 UPDATE」

講師 都立神経病院 脳神経内科 部長

清水 俊夫 先生

事務局：〒874-0840 別府市大字鶴見 4548

国立病院機構西別府病院神経内科 後藤勝政 宛

TEL：0977-24-1221

E-mail：gotouka@nishihibepu-hp.hosp.go.jp